

「ザ・美術犯科帳：罪に問われたお金の美術展」より



CASE0001: GENPEI AKASEGAWA (JAPAN)



CASE0002: J.S.G.BOGGS (USA)



CASE0003: THE K-FOUNDATION (UK)

「ひきょうだぞ! 思想的変質者! 芸術の名をかりた犯罪すれすれの社会彫刻的な作品!」 (イルコモンズ)



【番外編】

CASE0001: ENRON CORPORATION (USA)

史上空前のスケールとあまりに前衛的すぎるお金の使いかたで、世界経済とアメリカ社会を混乱のどん底におとし入れたマネー・ゲーム。その46日間の崩壊劇。負債総額2,000,000,000,000円、失業者20,000人、この破格の規模と社会的影響力の大きさでは、どんなマネー・アートもかなわない(というか、犯罪)。

「すごすぎるぞ! エンロン経営者! 経営とは名ばかりの社会破壊的な犯罪!」 (イルコモンズ)

第6回「資本主義リアリズム講座」紙幣類纂其三「国家に捧げるコンセプチュアルアート」誰にも出来ない工作

【おことわり】

ここに図版を掲載して配布すると
犯罪に問われる可能性がありますので、
掲載しませんが、そのかわり現物をお見せします。

「ひきょうだぞ! 思想的変質者! 順法の名をかりた犯罪すれすれの社会彫刻的な作品!」 (イルコモンズ)